

Enterprise Server

エンタープライズブレードサーバ rE6000シリーズ BS2500

ミッションクリティカル分野、サーバ統合に最適な
高信頼仮想化対応ブレードサーバ

UNISYS



ビジネス環境が急激に変化する今、ビジネスの根幹を担うITシステムの即応力が問われています。基幹システムにおいても急速なビジネスの変化に対応するサーバ構築が求められてきました。

エンタープライズブレードサーバ rE6000/BS2500 は、ミッションクリティカル領域に最適な、高信頼仮想化対応のブレードサーバです。12Uサイズのサーバシャーシには最大 14 台のサーバブレードが収容できます。サーバブレードの台数を増やすスケールアウト型サーバブレードとサーバリソースの拡張による性能向上を可能とするスケールアップ型サーバブレードをご用意。また、ブレードサーバの特長に加え、ハードウェアベースで標準搭載の高信頼仮想化技術により、ミッションクリティカル領域でも最適な高信頼仮想化対応のブレードサーバ構築が可能となります。用途や導入コスト、業務などビジネスニーズに応じて適切なシステムが構築できます。

用途に応じて選べる2つのサーバブレード

サーバ増設を容易に実現するスケールアウト型サーバブレードとサーバリソース拡張による性能向上を可能とするスケールアップ型サーバブレードを用意。業務の種類や規模、処理量など用途に応じて選ぶことができ、これらを同一シャーシに混載することも可能です。お客様のさまざまな用途に柔軟に対応が可能です。

スケールアウト型サーバブレード

インテル® Xeon® プロセッサ E5-2600 (v3) を最大2個搭載。メモリには高速な ECC DDR4 DIMMを採用しており、最大768GBまで拡張できます。



スケールアウト型サーバブレード

スケールアップ型サーバブレード

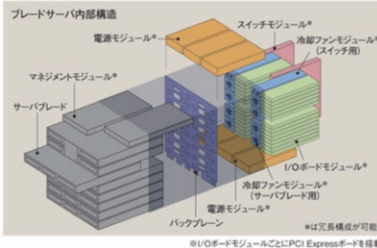
インテル® Xeon® E7-4800 (v3)/8800 (v3) を採用し、1ブレードサーバあたり2個、ブレードサーバを4枚接続することにより最大8個のプロセッサを搭載したシステムとして利用可能です。メモリは最大6TBまで拡張可能です。



スケールアップ型サーバブレード

高信頼・高可用・高効率

『システム停止させない』、『障害の極小化』、『迅速な復旧』を基本コンセプトに、サーバブレードをはじめ、サーバシャーシに搭載する主要コンポーネントをモジュール化。電源モジュールや冷却ファンモジュール、マネージメントモジュールはそれぞれ冗長化が可能であり、万一、1つのモジュールに障害が発生したとしても、処理は停止しません。また、複数の現用サーバに対し共通の予備サーバを準備することで、障害時の迅速な業務再開が可能となるN+Mコールドスタンバイ機能によりコストパフォーマンスの良い高可用性システムが可能となります。



サーバシャーシ(ベースユニット)仕様 (BS2500/A1)

モデル	BS2500 A1
搭載可能数	サーバブレード 最大14、フルワイド:最大7[8]*1 1/10Gb LANスイッチモジュール(インタフェース) 最大2(外部:最大1Gbps×20ポート+10Gbps×4ポート、内部:最大1Gbps×28ポート) PCI Expressボード 最大28 マネージメントモジュール 最大2 電源モジュール 標準6(N+1冗長構成またはN+N冗長構成)*2 冷却ファンモジュール 80mm 標準8(冗長構成)+40mm 標準2(冗長構成)
外形寸法(W×D×H)/EIA規格ユニット数	447×830×527mm/12U
質量(最大)	約250kg
電源仕様	入力電圧(周波数) AC200V~240V 単相(50/60Hz) 定格電力*3 AC200V 13.8kVA
環境仕様	温度条件 5~28℃ 湿度条件(結露不可) 8~85%
VCCI基準	クラスA情報技術装置
ハードウェア保守サービス期間	7年

*1 最上段は、SMP構成時のみ使用可能です。[]は、SMP構成を含む場合の数値です。
*2 出力電力は1台あたり1,828Wまでとなります。
*3 実際の消費電力は搭載するプレート、モジュールの構成で変わります。
●VCCI基準:一般法人 VCCI協会の基準です。●IU:44.45mm

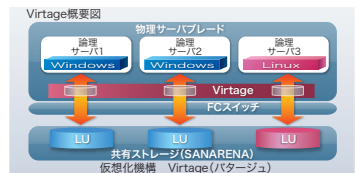
サーバシャーシ(ベースユニット)仕様 (BS2500/E1)

モデル	BS2500 E1
搭載可能数	サーバブレード 最大7[8]*1 1/10Gb LANスイッチモジュール(インタフェース) 最大2(外部:最大1Gbps×20ポート+10Gbps×4ポート、内部:最大1Gbps×28ポート) PCI Expressボード 最大28 マネージメントモジュール 最大2 電源モジュール 標準6(N+1冗長構成またはN+N冗長構成)*2 冷却ファンモジュール 80mm 標準8(冗長構成)+40mm 標準2(冗長構成)
外形寸法(W×D×H)/EIA規格ユニット数	447×830×527mm/12U
質量(最大)	約250kg
電源仕様	入力電圧(周波数) AC200V~240V 単相(50/60Hz) 定格電力*3 AC200V 13.8kVA
環境仕様	温度条件 5~28℃ 湿度条件(結露不可) 8~85%
VCCI基準	クラスA情報技術装置
ハードウェア保守サービス期間	10年

*1 最上段は、SMP構成時のみ使用可能です。[]は、SMP構成を含む場合の数値です。
*2 出力電力は1台あたり1,828Wまでとなります。
*3 実際の消費電力は搭載するプレート、モジュールの構成で変わります。
●VCCI基準:一般法人 VCCI協会の基準です。●IU:44.45mm

基幹系にも適応可能なハードウェアベースの仮想化機構

基幹システムにも適応可能な高性能・高信頼なサーバ仮想化機構「Virtage®」(パタージェ)を標準搭載。仮想化環境を意識することなく、業務全体でリソースを有効活用することができます。



SAN環境対応

ブートディスクとして利用するSANブート環境が必要です。中小規模から大規模システムまで、優れたコストパフォーマンスを提供するSANARENA®シリーズと組み合わせることにより、SANブート環境だけではなくデータディスクとしても利用できる高信頼のSAN環境が実現できます。



SANARENAシリーズ

ロングライフサポートモデルによる長期稼働

本番稼働期間の長期化というお客様のニーズに応え最大7年(一部機種*1は10年)間のハードウェア保守サポートを実現するロングライフサポートモデルを提供。動作環境を適切に維持*2することにより、長期稼働を可能とし、部品の事前調達や定期点検・交換が不要となり保守レベルを落とすことなく運用保守コストの最適化を図り、長期運用が可能となります。

- *1: スケールアップサーバブレードに10年保守モデルを設定。
- *2: 長期稼働環境条件 計算機室設置を前提
 - ・サーバ入気温度: 28℃以下
 - ・湿度、塵埃: 通常サーバ稼働環境
 - ・電源OFF-ON回数: 1日1回以下(平均)

サーバブレード仕様 (rE6000/BS2500スケールアウトモデル)

モデル	スケールアウト型サーバブレード
プロセッサ(動作周波数[最大プロセッサ数/最大コア数])	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2603v3(1.60GHz[2/12])/E5-2620v3(2.40GHz[2/12])/E5-2637v3(3.30GHz[2/8])*/E5-2640v3(2.60GHz[2/16])*/E5-2660v3(2.60GHz[2/20])*/E5-2690v3(2.60GHz[2/24])*/E5-2697v3(2.60GHz[2/28])**/E5-2699v3(2.30GHz[2/36])**
メインメモリー	ECC DDR4 Registered DIMM 8GB、16GB、32GB、ECC DDR4 Load Reduced DIMM 32GB(x4 SDDC)
拡張カード	最大容量 最大768GB 1Gb 4ポート LAN拡張カード/PCI Expressボード接続カード
スロット数	PCI Express 2.0(x8)×2スロット(専用形状) PCI拡張ブレードなし: スロット数 2(専用形状) PCI拡張ブレードあり: スロット数 PCI Express 3.0(x4)×4または(x8)×2または(x16)×1*2(専用形状)、PCI Express 3.0(x4)×4または(x8)×2** (専用形状)
最大消費電力	331W(E5-2603v3)/403W(E5-2620v3)/520W(E5-2637v3)/418W(E5-2640v3)/471W(E5-2660v3)/520W(E5-2690v3)/537W(E5-2697v3)/537W(E5-2699v3)
運用時の消費電力	244W(E5-2603v3)/323W(E5-2620v3)/372W(E5-2637v3)/369W(E5-2640v3)/420W(E5-2660v3)/494W(E5-2690v3)/524W(E5-2697v3)/520W(E5-2699v3)
省エネ法に基づく表示	区分 エネルギー消費効率 J/0.37(E5-2603v3)、左記以外は対象外*3
サポートOS (Virtage上のサポートOSを除く)	Microsoft® Windows® Server 2012 R2 Standard 日本語版 Microsoft® Windows® Server 2012 R2 Datacenter 日本語版 Microsoft® Windows® Server 2012 Standard 日本語版 Microsoft® Windows® Server 2012 Datacenter 日本語版 Red Hat® Enterprise Linux® 7.1 (64-bit x86_64) Red Hat® Enterprise Linux® 6.6 (64-bit x86_64) Red Hat® Enterprise Linux® 6.5 (64-bit x86_64) VMware vSphere® ESXi™ 6.0 VMware vSphere® ESXi™ 6.0 update 1a VMware vSphere® ESXi™ 5.5 update 2/update 3a VMware vSphere® ESXi™ 5.1 update 2/update 3
ハードウェア保守サービス期間	7年

*1 温度条件は、5~35℃になります。
*2 PCI拡張ブレード内部のスロット数です。
*3 プロセッサの複合理論性能が省エネ法で定める適用除外に該当するため省エネ法に基づく表示は対象外です。

サーバブレード仕様 (rE6000/BS2500スケールアップモデル)

モデル	スケールアップ型サーバブレード
プロセッサ(動作周波数[最大プロセッサ数/最大コア数])	インテル® Xeon® プロセッサ E7-4809v3(2GHz[2/41][632])**/E7-4850v3(2.20GHz[2/41][28][56])**/E7-8808v3(2.30GHz[2/18]/36[144])**/E7-8890v3(2.50GHz[2/18]/36[144])**/E7-8893v3(3.20GHz[2/18]/36[144])**
メインメモリー	ECC DDR4 Registered DIMM 8GB、16GB、32GB(x4 SDDC、x8 SDDC、DDDC対応)*3
拡張カード	最大容量 最大1.5TB[3TB]*1 [6TB]*2
スロット数	4[8]*1 [16]*2(専用形状)
最大消費電力	441W(E7-4809v3)/575W(E7-4850v3)/657W(E7-8808v3)/669W(E7-8890v3)/490W(E7-8893v3)
運用時の消費電力	437W(E7-4809v3)/563W(E7-4850v3)/639W(E7-8808v3)/658W(E7-8890v3)/477W(E7-8893v3)
省エネ法に基づく表示	区分 エネルギー消費効率 対象外*4
サポートOS (Virtage上のサポートOSを除く)	Microsoft® Windows® Server 2012 R2 Standard 日本語版 Microsoft® Windows® Server 2012 R2 Datacenter 日本語版 Microsoft® Windows® Server 2012 Standard 日本語版 Microsoft® Windows® Server 2012 Datacenter 日本語版 Red Hat® Enterprise Linux® 7.1 (64-bit x86_64) Red Hat® Enterprise Linux® 6.6 (64-bit x86_64) Red Hat® Enterprise Linux® 6.5 (64-bit x86_64) VMware vSphere® ESXi™ 6.0 VMware vSphere® ESXi™ 6.0 update 1a VMware vSphere® ESXi™ 5.5 update 2/update 3a VMware vSphere® ESXi™ 5.1 update 2/update 3
ハードウェア保守サービス期間	7年/10年

*1 []は、2ブレードでのSMP構成時の数値です。
*2 []は、4ブレードでのSMP構成時の数値です。
*3 x8 SDDC、DDDCは、Lockstepモード時のみ対応となります。
*4 プロセッサの複合理論性能が省エネ法で定める適用除外に該当するため省エネ法に基づく表示は対象外です。

安全に関するご注意 ●正しく安全にお使いいただくため、ご利用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

※SANARENAは、日本ユニシス株式会社の登録商標です。※インテル、Xeonは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。※Virtageは、株式会社日立製作所の登録商標または商標です。※Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。※Red Hatは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※VMware、VMware vSphereは、VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。※その他記載されている製品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。

日本ユニシス株式会社

本社 東京都江東区豊洲1-1-1 〒135-8560

電話03-5546-4111(大代表)

http://www.unisys.co.jp/

Copyright ©2016 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

本リーフレットに掲載されている文章、写真、イラスト、画像およびこれらを組み合わせた編集物は著作権法による保護を受けており、これらの著作権は、日本ユニシス株式会社に帰属するほか、第三者の著作によるものである場合は当該第三者に帰属しています。改良のため予告なしに性能・仕様を変更することがあります。また商品の色は印刷の都合により多少異なることがあります。

●お問い合わせ先